INFORMATION
OF
NURSING
DEPARTMENT

NURSE

鹿児島大学病院

あなたが「元気の源」

NURSEの仕事は「ひと」と向き合う仕事です。
あなたのあたたかい眼差しと思いやりの言葉が、
あなたの確かな知識と技術が
患者さんの元気の源となります。
あなたの笑顔が患者さんの笑顔、
ともに一歩踏み出した時
あなたの元気の源も患者さんであることに
気づくでしょう。

キャッチフレーズ

ベッドサイドに目を向けよう、相手の思いをくみ取ろう！

看護部理念 PHILOSOPHY

私たちは一人ひとりの尊厳を守り、豊かな心で患者さんに信頼される質の高い看護を提供します。

～メッセージ～

患者さんの尊厳を守り、「主体性」と「しなやかさ」をもった看護を提供します。

当院は、県内唯一の特定機能病院で、災害拠点病院等の役割を持ち、高度で先進的な医療・看護を提供し、地域の拠点医療機関として貢献しています。

医療技術は日々進歩し、新型コロナウイルスを代表する新興感染症対策など、医療を取り巻く情勢は刻々と変化しています。そのため、高度医療を担うことのできる確かな知識・技術の獲得とともに、自ら看護とは何かを考え“主体性”と、変化に対応できる“しなやかさ”を兼ね備えた看護師の育成が求められています。

看護部では、一人ひとりが医療人として成長できるような多様なキャリア形成のプログラムやワークライフバランスの実現ができる環境の整備に取り組んでいます。

患者さんを一人の尊厳ある人として理解し、“主体性”と“しなやかさ”をもった看護を提供できる理想の看護師像を一緒に目指してみませんか。

看護部長
宮薗 幸江

基本方針 BASIC POLICY

1. 患者さん中心の安心・安全・癒しの看護を提供します。
2. 看護の役割を自覚し、多職種と協働しながらチーム医療を推進します。
3. 大学病院の使命を認識し、人間性豊かな看護専門職を育成します。
4. 地域のニーズに応え、地域医療に貢献します。

TEAM

統率のとれたチームワークが、

鹿児島大学病院看護部組織図

病床数:653床

- 病院長
  - 副院長
    - 看護部長
      - 副看護部長
        - ○総務
        - ○業務
        - ○教育
        - ○安全管理
        - ○GRM
        - ○患者サービス・臨床倫理
      - GRM（副看護部長・師長）
      - ICN（副師長）
      - 治験コーディネーター（看護師）
      - 地域医療連携センター（師長・副師長・看護師）
      - 緩和ケアセンター（師長・副師長・看護師）
      - 教育専従（師長・副師長・看護師）
      - 外来（師長・副師長・看護師）
      - 病棟
        - C2（師長・副師長・看護師・看護助手）
        - C3（師長・副師長・看護師・看護助手）
        - C4（師長・副師長・看護師・看護助手）
        - C5（師長・副師長・看護師・看護助手）
        - C6（師長・副師長・看護師・看護助手）
        - C7（師長・副師長・看護師・看護助手）
        - B2（師長・副師長・看護師・看護助手）
        - B3（師長・副師長・看護師・看護助手）
        - B4（師長・副師長・看護師・看護助手）
        - B5（師長・副師長・看護師・看護助手）
        - B6（師長・副師長・看護師・看護助手）
        - NICU（師長・副師長・看護師）
        - B7（師長・副師長・看護師・看護助手）
        - B8（師長・副師長・看護師・看護助手）
        - リハビリ病棟（師長・副師長・看護師）
      - 手術部（師長・副師長・看護師・看護助手）
      - 医療器材管理部（師長・看護助手）
      - 集中治療部（ICU）（師長・副師長・看護師・看護助手）
      - 救命救急センター（師長・副師長・看護師・看護助手）
      - 放射線部（師長・副師長・看護師）

WORK

院内の高次なネットワークを構築

院内助産

ストーマ看護外来

周術期外来

糖尿病療養相談外来

認定看護管理者 1名

認定看護師

皮膚・排泄ケア	4名	褥瘡などの創傷管理及びスキンケア、ストーマケア、排泄に関するケアについて相談に応じています。
がん性疼痛看護	1名	病気による痛み、治療に伴うからだや心のつらい症状を和らげ、自分らしい生活が送れるように支援します。
がん化学療法看護	3名	がん薬物療法を受ける方へ治療に関する情報提供や、副作用症状の緩和について面談を行います。
摂食・嚥下障害看護	2名	「すべての人に口から食べられるチャンスを!」をモットーに安全に口から食べられる支援を行っています。
感染管理	3名	患者さんはもちろん職員や訪問者を感染症から守り、安心安全な医療を提供できるよう日々の感染管理に取り組んでいます。
糖尿病看護	1名	「糖尿病療養相談外来」を開設し、糖尿病患者さんそれぞれのお悩みについて対応策を一緒に考えています。
脳卒中リハビリテーション看護	1名	患者さんの早期離床・合併症予防に取り組み、生活の再構築に向け患者さんやご家族への支援を行っています。
集中ケア	2名	呼吸・循環など障害がある患者さんの病状の変化を予測し、重症化の予防や早期回復を支援しています。
クリティカルケア	1名	急変の兆候をいち早く捉え、患者さんの状態に応じたタイムリーな対応を行い、重症化を回避しています。
慢性心不全看護	1名	心不全の患者さんが、その人らしく生きていくために、医師や看護師だけでなく多職種と協働し支援します。
認知症看護	2名	認知症の方が安心して治療がうけられるように、生活環境を整えサポートしていきます。
手術看護	2名	患者さん・ご家族が安心し、安全に手術に臨めるよう、手術室や周術期外来にて活動しております。
乳がん看護	1名	乳がんの治療（手術や内分泌治療など）セルフケア支援やボディイメージの変容による心や身体の悩み相談に応じます。
緩和ケア	1名	病気やがん治療に伴うからだや心の苦痛を和らげ、自分らしい生活をおくることが出来るように支援します。
救急看護	2名	心筋梗塞、脳卒中などの疾患や、急変で心身に急激なダメージを受けた患者さんとご家族への支援を行います。

学会認定

精神看護 2名

特定行為研修修了看護師 10名

３年間で一人前の看護師を育成

鹿児島医療人育成プラン

入職から一人前になるまで安心して確実に成長できるプログラムが充実しています。
万全のサポート体制で、新人を育て支えていく体制を整えています。

3ヶ月基礎研修

入職後3か月間は「レディネス期間」として、社会人・医療人の一員としての自覚が芽生える時期です。褥瘡予防、食事介助・口腔ケア・経管栄養、静脈注射、採血等のモデルを用いた演習を行い、看護に必要な基本的な知識や看護技術を学びます。
職業人としての自覚を持つと共に、指導を受けながら基本的看護技術を安全に実施できることを目指します。

入職後６ヶ月

1日の業務の流れが分かり、日勤の一人立ちができ、そろそろ夜勤業務へ。
集合研修では、聴診・吸引、急変時のフィジカルアセスメント、筋肉・皮下注射など看護技術について学びます。仕事にも少し慣れてきますがストレスを抱える時期、「ホット・ほっとオフィス」という茶話会で同僚と語り合う機会があります。みんな悩みながら頑張っていることがわかり、“頑張るぞ～！”と気持ちを新たにしているようです。

１年目

先輩の指導を受けながらプライマリー患者への看護を実践できる事を目指します。集合研修では、急変時のフィジカルアセスメントフォローアップ等これまで学んだ知識・看護 技術を活かしてアセスメントする力を養います。また、患者さんとの関わりを通して、”うれしかったこと“等「看護を語る」発表会があります。もうじき1年目を終える看護師同士で看護観について語り、看護の楽しさややりがいを共有します。

1年目は知識・技術を身につけます。業務を通して自己の看護観を育成していきます。

BLS講義

バッグバルブマスク実技演習

胸骨圧迫実技演習

TOPICS.1 新人きらきら新聞発行

看護部教育委員会では、ニュースレターを通して各部署の新人教育の取り組みを紹介しています。それぞれの部署に特化した看護技術を、部署教育ナースを始めとする先輩たちから一生懸命学んでいる新人の様子をみて誇らしく、また、「自分も頑張ろう」と勇気づけられると感想をもらいました。

2021年入職 B4病棟配属
鹿児島純心大学
看護学科卒

VOICE.1

**新人看護師も安心して
看護に取り組める体制が
整っています。**

2020年入職 ICU配属
鹿児島大学医学部
保健学科卒

VOICE.2

**緊張感をもちつつ
良い刺激を受けながら
充実した日々を送っています。**

2019年入職 C4病棟配属
宮崎県立看護大学
看護学部卒

VOICE.3

**最も身近な
相談者として
新人に寄り添っています。**

2年目

自分たちの課題を見つけて、仲間と一緒に取り組みます。

EBMに基づく確かな看護実践ができることを目指します。挿管介助など、配属部署で経験することが少ない看護技術も、シミュレーターを活用して実際に挿管介助を実施します。気管挿管を実施する医師役も経験することで、的確な介助ができるようになります。
2年目として少しづつできることが増え、全体を見渡せるようになります。それぞれの部署で、2年目の視点で課題をみつけて取り組みます。2年目同士のつながりが強くなります。

3年目

**受け持った患者さんを通して、シームレスな
看護を学ぶ「地域施設見学研修」があります。**

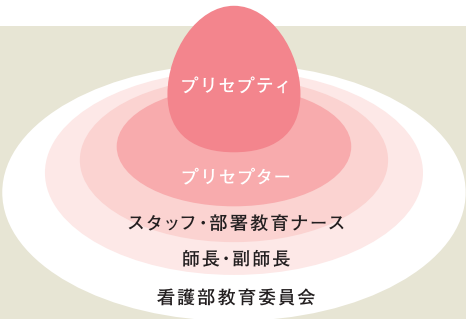
地域診断や退院支援の研修をうけ、地域の施設見学研修に参加します。プライマリーの患者さんを通して、「地域へつなぐ」看護の重要性を学びます。退院された患者さんの療養生活の場を訪問し、急性期病院としての役割と看護の奥深さを再認識し、自身の看護を振り返るいい機会になっています。
また、日常の看護場面で使用する医療・衛生材料の洗浄・消毒・滅菌システムについて学ぶため、医療器材室見学研修を実施しています。

挿管介助実技演習

医療器材室見学研修

TOPICS.2 グループプリセプター制度

ナースとしての第一歩は、期待と同時に不安いっぱいです。
「良き相談相手」として、そして「身近なロールモデル」として数名のプリセプターが支えます。
基本的な看護技術の指導はもちろん、新人看護師の特性や現場の状況に合わせて副師長をリーダーとするグループでサポートします。そして、病棟全体で、更には看護部全体で支えます。



あなたが輝くために

頑張った分だけステップアップできる。ステップアップした分だけ能力が評価される看護部組織・教育が整っています。
自己の成長過程の全体像をイメージしながら、多彩なキャリアの実現が可能です。

個人と組織の成長を支援する
クリニカルラダーシステム

個人の目標設定の指標となり、個人と組織の成長を支援するプログラムツール、「クリニカルラダーシステム」を教育プログラムに取り入れています。看護師一人ひとりが看護実践能力・専門的能力を高めることで、質の高い看護サービスを提供することができ、患者さんの満足、看護師のやりがい・スキルアップにつながります。

CLINICAL LADDER SYSTEM

IV マネジメント領域
卓越した看護実践ができ、チーム医療を推進できる

研修内容
- 経営・管理
- 管理研修（安全・感染・地域医療）

CLINICAL LADDER SYSTEM

III 認定看護師 / 部署ジェネラリスト
役割モデルとなり、リーダーシップが発揮できる

研修内容
- リーダーシップ
- 看護倫理Ⅱ
- 経営・管理
- 専門分野

CLINICAL LADDER SYSTEM

II リーダー / 臨床指導者 / 技術指導者
日常看護を自立して実践できる

研修内容
- 勤務帯リーダー
- 経営
- 臨床指導者研修
- 看護倫理Ⅰ
- 看護実践プロセス

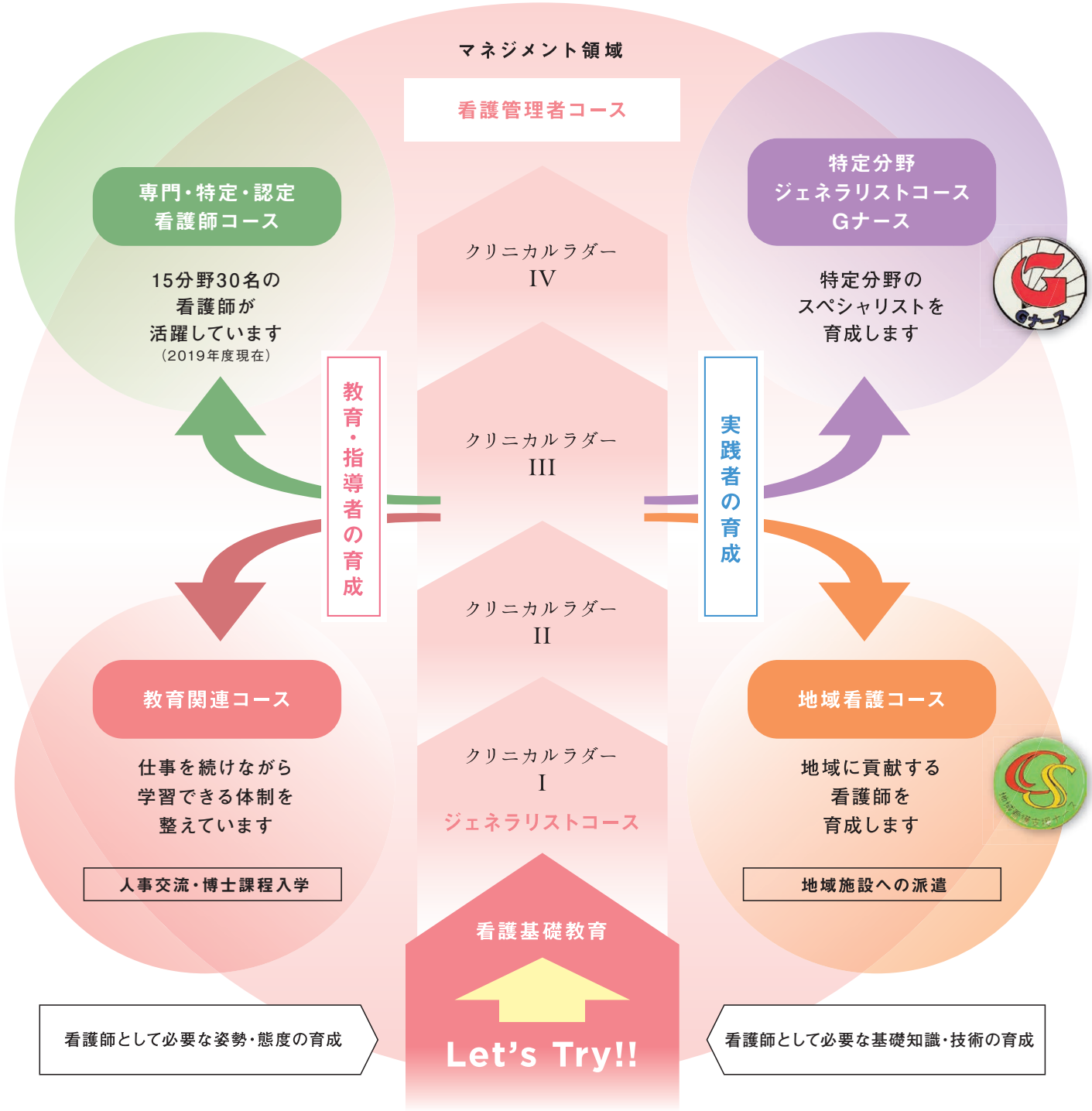
CLINICAL LADDER SYSTEM

I プリセプター
定められたマニュアルに沿って、指導を受けながら日常の看護が実践できる

研修内容
- 基礎研修［輸液ポンプ・シリンジポンプ / フィジカルアセスメント］
- 安全・感染の知識
- PNSマインド
- 看護記録研修
- 注射研修
- BLS
- 看護を語る会

キャリアアップ支援

自ら輝く鹿児島看護職キャリアパス



自分に合わせて自分で選択

入職後、新人は卒後臨床研修制度に則り、ラダーⅠを目指します。
入職者は全員クリニカルラダーⅡ取得を基本とします。

看護のフィールド
より質の高い看護の実践

患者さんにとっても、新人にとっても「安心・安全」な看護提供方式
パートナーシップ・ナーシング・システム(PNS)で看護を実践しています。

看護師の一日

8:00 朝のミーティング
夜勤看護師からの夜間の患者さんの状態の引き継ぎや、一日のイベントに関する情報を引き継ぎます。

8:30 ペアで情報共有し、患者さんのもとへ
朝の第1ラウンド前にペアで患者情報を共有します。効率良く安全に患者さんに必要な看護が提供できるよう、一日のスケジュールを組み立てて患者さんのもとへ向かいます。

9:00 モニターチェック
通常新人だけでは対応できないモニターチェックも先輩と一緒なら対応可能。
患者さんの心電図に異常がないか確認します。

12:00 昼食介助
介助が必要な患者さんのお食事の介助を行います。看護師も、交代でお昼休みをとります。

14:00 ベッドサイド患者認証（PDA使用）
PDAで患者認証し、正確に点滴を投与します。

13:00 点滴のミキシング（ダブルチェック）
受け持ちの患者さんの点滴に責任を持ちます。2人で確実なダブルチェックが可能です。

16:00 夜勤へ申し送り
夜勤看護師へバトンタッチ。昼間の患者さんの状態を申し送ります。

22:00 夜勤
患者さんを起こさないように、静かに訪室します。

パートナーシップ・ナーシング・システム（PNS）

パートナー同士、サポートしながら成長できる

PNSは、看護師2人で複数の患者さんを受け持つため、患者さんにとっても、新人ナースにとっても「安心・安全」な看護提供方式です。ベテランの看護師と若手看護師が組んで患者を担当し、ペア間でこまめに情報共有しながら患者さんのケアを進めていきます。
当院では、平成24年から導入し、現在全病棟で展開しています。経験に拘らず対等な立場で意見交換することで、「個々の経験・力量の差」を解消し、先輩と一緒に働くことで“技術”“コツ”“仕事の段取り”を学ぶことができます。

部門紹介

地域医療連携センター

ICU

救急部

手術部

鹿児島大学病院

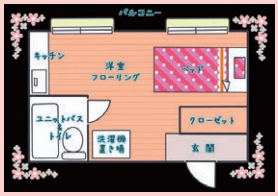
「21世紀に輝くヒューマントータルケア病院」を目指し、平成17年度から病院再開発計画に着手しています。令和8年度に再整備完了予定です。

完成予想図

さくらっ子保育園

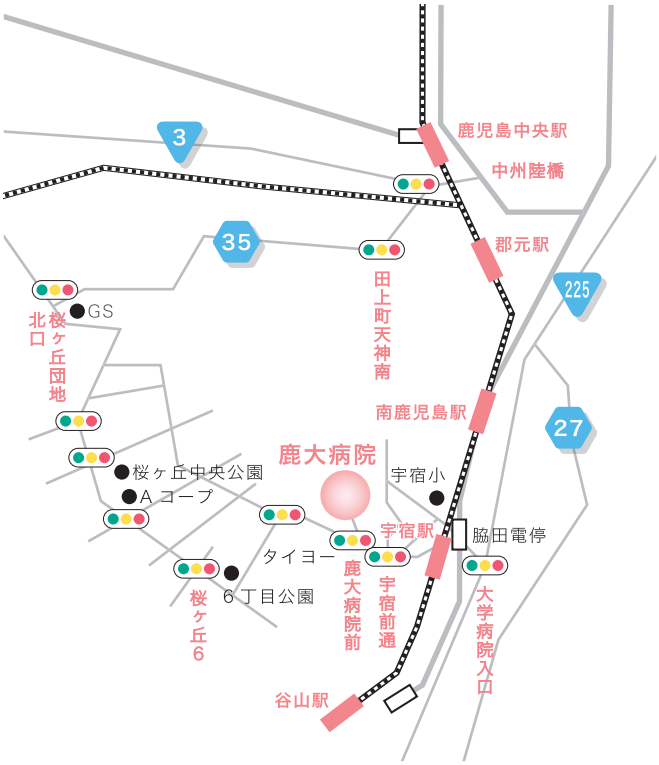
病院の敷地内に夜間保育や病後児保育を行っている保育園があります。育児休業は最長3年間取得でき、スムーズな職場復帰のための支援システムが充実しています。

看護師宿舎見取り図



看護師宿舎

独身者用宿舎を設けています。病院の敷地内にあり、通勤に非常に便利です。
【ワンルームタイプ（バス・トイレ付）広さ:24㎡】



ACCESS

【車をご利用の場合】
鹿児島中央駅から約30分
鹿児島市役所から約40分

【JRをご利用の場合】
指宿枕崎線「宇宿駅」下車1.2km（宇宿駅から徒歩約15分、「宇宿小前」バス停で乗車約5分）

【市電をご利用の場合】
谷山線「脇田」電停下車1.3km（「脇田電停前」バス停で乗車約5分）

【航空機の場合】
- 福岡空港から約50分
- 伊丹空港（大阪）から約1時間20分
- 羽田空港（東京）から約2時間

※鹿児島空港から車で約1時間

【バスをご利用の場合】
- 鹿児島市営バス
  大学病院線（18番線）…桜ヶ丘団地~脇田電停のシャトル便「大学病院前」下車、徒歩約1分
  ※歯科をご利用の方は「歯学部前」下車、徒歩約3分
- 鹿児島交通バス
  14番線…桜ヶ丘東口行き、金生町発（騎射場・脇田経由）「大学病院前」下車、徒歩約1分
  17番線…桜ヶ丘東口行き、鹿児島駅前発（鹿児島中央駅・田上・広木経由）「大学病院前」下車、徒歩約1分
  18番線…桜ヶ丘団地行き（循環）、鹿児島市役所前発（鹿児島中央駅・附属小・紫原経由）「大学病院前」下車、徒歩約1分
  19番線…桜ヶ丘五丁目行き、鹿児島駅前発（鹿児島中央駅・附属小・紫原経由）「大学病院前」下車、徒歩1分
  34番線…星ヶ峯又は桜ヶ丘東口行き、鴨池港発（脇田経由）「大学病院前」下車、徒歩1分
  ※歯科をご利用の方は「歯学部前」下車、徒歩約3分
- 鹿児島空港リムジンバス
  鹿児島市内行きバスに乗車、「天文館」または「鹿児島中央駅」下車、上記のJR、市電、バスを利用します。
  もしくは谷山（卸本町中央）行きバスに乗車、「中山団地」下車、タクシー乗車（乗車時間約10分）

鹿児島大学病院 看護部

〒890-8520　鹿児島県鹿児島市桜ケ丘8丁目35番1号 TEL：099-275-6859

鹿児島大学病院看護部

http://www.kufm.kagoshima-u.ac.jp/~nurse/